

月刊東乳商

第546号

発行所
東京都牛乳商業組合
代表者 渡邊佳三郎
東京都千代田区神田細屋町29
神田ISビル 〒101-0035
☎ (5295) 3721(代表)
FAX (5295) 3724

東京都牛乳商業組合 平成24年7月20日
●URL <http://www.tokyo-gyunyuya.com> E-mail tonyusho@forest.ocn.ne.jp
毎月20日発行・定価1部150円 1年1800円(郵便料共)(昭和47年2月22日第3種郵便物認可)

乳製品宅配管理システム

市乳くん

お求めやすい
価格に
なりました

お問い合わせ、資料請求は **0120-5959-92**
株式会社オシカワシステム <http://www.oskw.jp>

平成24年度東乳商研修日程決定

今年度の研修日程が決まりましたのでご案内します。

牛乳が栄養バランスに優れた食品であることは一般的に認知されていますが、その効用をより具体的に理解し、組合員の皆様の日頃の営業活動に役立てて頂くことを目的に今回の研修を企画しました。

講師は東乳商組合員の久古次郎氏(北支部、コーシン牛乳王子販売店)にお願いしました。久古氏は牛乳販売店業務の傍ら健康管理士の資格を取得し、日本骨粗鬆

症学会会員として活躍され、各地で講演を行っています。また東乳商のホームページに健康管理士レポートを執筆、掲載していただきますので、ご覧いただいている組合員もいらつしやることと思います。骨粗しょう症等の予防に効用のある牛乳についてこの機会に知識を深めていただくよう、是非多くの組合員の皆さんの来場をお待ちしています。

★平成24年9月15日(土)18時から
(受付開始17時30分)

立川商工会議所・多摩1く3ブロック
詳細は往復ハガキにてご案内します。

目黒さつき会館・城南、山手ブロック
★平成24年10月13日(土)18時から
(受付開始17時30分)

中野サンプラザ・城西、城北ブロック
★平成24年10月27日(土)16時から
(受付開始15時30分)

墨田区体育館・城東、中央ブロック
★平成24年11月10日(土)15時から
(受付開始14時30分)

協賛会員ニュース

東乳商の運営に欠かせないパートナーである協賛会員に関するお知らせを定期的に掲載します。

①(株)オーケーウイン

事業内容…食品の企画・開発・卸
代表者…能方章良
本社…大阪市西区新町1-7-9
TAM TAM四ツ橋ビル
TEL…06-6536-0788
FAX…06-6536-0787

お薦め商品

・紀州産南高梅つぶれ梅…皮が薄く、果肉の柔らかい紀州南高梅で、梅干しの形は崩れていますが、お得な価格で紀州産南高梅がお楽しみ頂けます。
・干し梅(おやつ梅)…皮が薄く肉厚でフルーティーな紀州産南高梅をもっちりやわらかな干し梅にしました。個包装なので、お出かけのおともどうぞ。

②(株)やまと蜂蜜

事業内容…珈琲・紅茶用液状甘味料の製造販売、はちみつ採集・生産・販売、ローヤルゼリー・花粉・プロポリス他蜂蜜品の販売
東乳商担当…宇野利博
本社…奈良市田中町324
TEL…0120-630-868
0742-61-8420
FAX…0120-034-999

お薦め商品

・てんてきの糖；砂糖と違い、消化する際に体内のカルシウムやミネラルを必要としないため、すぐにエネルギーになるという特徴があります。

③(株)システム青葉

事業内容…宅配管理システムの開発、販売

平成24年度公取申告状況

◎6月結果

チラシ件数…399件
申告件数…55件

149円以下19件
159円以下36件

代表者…淀敏夫
本社…成田市ウイング土屋116
TEL…0476-20-1332
FAX…0476-20-1336

宅配管理ソフト

「たのもう君II」の特徴

負担軽減となるリース料金、豊富な機能。
※協賛会員の提供商品、サービスに興味のある方は、上記連絡先へ直接、または東乳商事務局
(03-5295-3721)までご連絡下さい。詳しいパンフレット等をお送りいたします。

暑中お見舞い申し上げます

東京明乳事業協同組合

理事長 川幡康成

副理事長 的場眞一

兼子賢一

専務理事 佐々倉透

〒101-0047 東京都千代田区内神田一丁目九一〇

電話 〇三二七三七七六四〇

森永牛乳協会

会長 河野行博

副会長 竹内志郎

青木信典

宮島寿一

河野俊介

〒105-0003 東京都港区西新橋三丁目二四一五

電話 〇三三三三七三七八二

東京雪印メグミルク協会

会長 西村武男

副会長 村中智

西澤涉

〒182-0025 東京都調布市多摩川一丁目三〇一

電話 〇四二一四八七一四四〇六

東京メイトー牛乳協会

会長 藤橋國夫

副会長 瓜本治

〒173-0034 東京都板橋区幸町二丁目四

電話 〇三二五九六六一三二七



平成24年度事業について

第33回通常総会を7月13日京王プラザホテル(新宿)において開催し、平成23年度事業実績、収支決算及び平成24年度事業計画(案)、予算(案)を、審議ご承認をいただきましたので、その概要をお知らせするとともに本年度事業の実施につきまして皆様方のご協力をお願いいたします。

1. 基本方針

全国の生乳生産量は10年以上も減少傾向が続く、この5年では2010年を除いて増産型計画生産に取り組んでいる。しかし、猛暑や震災の影響からの生産回復は遅れており、新たに環太平洋連携協定(TPP)交渉参加問題にも直面する。安定した酪農経営基盤の確立には、生産者や団体を挙げた増産努力とともに、牛乳の消費喚起をはじめ需要拡大が欠かせない。

Jミルクでは、国際連合食糧農業機関が、

2001年に6月1日を「World Milk Day」と制定したのを受けて、2007年に国内の「牛乳の日」を定めて酪農乳業関係団体が各地でイベントなどを開催し、酪農や牛乳に対する消費者の理解醸成につとめている。2011年度の生乳生産量は、前年度比1.3%減の758万トンとなった。一昨年の猛暑による分娩の遅れや、東日本大震災で生乳廃棄を余儀なくされた影響などで、都府県が落ち込んだ。酪農経営では、飼料など資材費の高止まりによる収益悪化に加え環太平洋連携協定(TPP)問題など先行きの不安感が強まっている。牛乳などの消費は、乳飲料、はつ酵乳が比較的好調に推移するものの、大きなウエートを占める牛乳の減少傾向が続いている。

2010年度の年間1人あたり牛乳消費量は、前年度比2.6%減の23.8リットルとなっている。一方、加工乳・成分調整牛乳の消費は5.2リットル(同0.6%増)、乳飲料は9.5リットル(同2.2%増)、はつ酵乳は6.5リットル(同1.7%増)と伸びている。チーズや生クリームなどの消費も政策支援もあって増加している。

(社)日本酪農乳業協会での地方団体活動助成事業が廃止されて3年目に入る。牛乳乳製品の消費拡大事業は予算的にも厳しい状況下にあるが、事業実施にあたっては、より大きな効果が得られるよう、「生・処・販」の理解と協力を得ながら、また、関東生乳販売業協同組合連合会、関東甲信地区牛乳普及連絡協議会(含む静岡)1都9県、等と連携を密にし、より効率的に事業を展開していく。

II. 事業の内容

1. 牛乳乳製品利用料理コンクール東京都大会(関東生乳販売助成事業)

(社)日本酪農乳業協会が長年にわたり実施してきた「料理コンクール」全国大会は廃止となったが、日常生活の中に牛乳・乳製品利用技術の向上・普及を図るため、都内在任の一般消費者等を対象として、「東京都大会」を9月に東京栄養食糧専門学校(世田谷区)で開催し優秀作品を選抜表彰する。今年度は関東生乳販売主催で関東大会が11月に武蔵野調理師専門学校(豊島区)で開催されるので上位2作品を関東大会に推薦する。

2. 牛乳乳製品利用料理講習会(関東生乳販売助成事業)

国産牛乳乳製品の需要基盤を安定的に確保するため、一般消費者等を対象に、牛乳乳製品の料理に関するテキスト等を提供し、国産牛乳乳製品を活用した料理講習会を東京都酪農乳業協同組合、東京都厚生農業協同組合連合会の協力を得て開催する。

3. ミルクメッセ

明治神宮宝物殿前広場でJ A 東京中央会の主催で開催される「東京都農業祭」(11月2日・3日)に協賛出展し、牛乳の有用性、機能性のPRを主眼として、牛乳乳製品に関するパネル掲示、パンフレットの制作配付、牛乳の試飲、骨密度測定会等を行う。

春と秋に東京都農林総合研究センターで開催される「家畜ふれあいデイ」に協賛出展し骨密度測定会、パネル掲示、パンフレット類の配付などを行う。

4. 新聞雑誌等による広報活動

主婦層をターゲットに産経リビング新聞に牛乳に関する最新情報を提供するとともに料理コンクールの告示も行う。また、月

刊東乳商新聞などに消費者の牛乳乳製品に対する価値意識を高めてもらうために科学的な根拠に基づいた食品としての牛乳乳製品の価値向上につながる正しい知識の提供提供等を行う。

5. 「牛乳販売店」を活用した消費拡大事業

平成24年度は消費拡大の一環として東京都牛乳商業組合の協力を得て現代の高齢化社会やライフスタイルに対応した新鮮良質な牛乳乳製品を消費者にアピールして消費拡大を図るため「牛乳は健康への贈り物・牛乳カルシウムでの丈夫な骨作り」を基本コンセプトとして新規契約の促進と謝恩をあわせて「宅配牛乳愛飲感謝キャンペーン」を実施する。

6. その他事業推進

助成事業の補完。事業推進のための諸会議等。

III. 役員の変更

なお、未確定の事業については、別途理事会の承認を得て実施する。

構成団体より推薦された名簿に基づき、渡邊佳三郎会長はじめ20名の役員を選任した。

2. 支出の部

(単位：円)

科目	予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)	摘要
1. 普及事業費	6,794,450	6,942,826	△148,376	
1. 料理講習会等イベント活動	3,650,000	3,200,000		
(1) 料理コンクール	1,100,000			
(2) 料理講習会	800,000			
(3) 東京都農業祭	1,200,000			
(4) 家畜ふれあいデイ	550,000			
2. ラジオ・新聞等による広報活動	2,400,000	2,800,000		
(1) 新聞による広報活動	1,500,000			
(2) ラジオ放送による広報活動	-			
(3) 販売店を活用した広報活動	900,000			
3. 事業推進費	744,450	942,826		
II. 管理費	6,297,000	6,697,000	△400,000	
1. 事務所費	1,020,000	1,020,000	0	
賃借料	1,020,000	1,020,000		水道光熱費含む
水道光熱費	-	-		
2. 人件費	3,885,000	4,285,000	△400,000	
役員手当等	3,620,000	4,020,000		
給料手当	-	-		
賞金	250,000	250,000		
福利厚生費	15,000	15,000		
退職給与引当金	-	-		
3. 会議費	500,000	500,000	0	
総会	300,000	300,000		
理事会委員会費	200,000	200,000		
4. 旅費交通費	350,000	350,000	0	
役員旅費交通費	350,000	350,000		
職員旅費交通費	-	-		
5. 備品費	-	-		
6. 需要費	210,000	210,000	0	
消耗品費	10,000	10,000		
通信運搬費	200,000	200,000		
7. 交際費	40,000	40,000	0	
8. 租税公課	277,000	277,000	0	
9. 雑費	15,000	15,000	0	
III. 予備費	5,200,000	5,500,000	△300,000	
合計	18,291,450	19,139,826	△848,376	

平成24年度収支予算書

自平成24年4月1日至平成25年3月31日

(単位：円)

1. 収入の部

科目	予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)	摘要
消費拡大のための交流活動	1,000,000	1,000,000	0	関東生乳販売助成金
1. 料理講習会	800,000	800,000		
2. 料理コンクール	200,000	200,000		
拠出金	4,000,000	5,000,000	△1,000,000	
地域牛乳普及事業費	8,000,000	8,500,000	△500,000	
雑収入	10,000	10,000	0	
前期繰越金	5,281,450	4,629,826	651,624	
合計	18,291,450	19,139,826	△848,376	

たのもう君II 機能UP!!

顧客フォローから 営業支援まで

宅配管理システム **たのもう君** ↔ 顧客管理システム **Apoむすめ** CTIシステム
 地図システム ↔ 卸・財務管理システム **ハンド君** 地図システム
 自販機管理システム **ベンダーマン**

システムの負担軽減→月16,800円より(5年リース)

東乳商協賛会員 お問い合わせは **0800-111-8000**迄

(株)システム青葉 〒286-0029 成田市ウイング土屋116
 TEL 0476-20-1332

暑中お見舞い申し上げます

小岩井牛乳協会

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町二一六一
 電話 〇三二五〇九一八〇三三
 小岩井乳業(株)首都圏支店内 堀内ビル四階

会長 相田 勝
 副会長 新井 政春
 北嶋 克悦

東京興真会

〒113-0023 東京都文京区向丘一―十五
 コーシン乳業(株)内
 電話 〇三二三八一五―一三〇五

会長 関根 伸綱
 副会長 久古 次郎
 深瀬 潔